



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

- 国際会長主題 Together for a Better World より良い世界のために、共に
 アジア太平洋地域主題 “Make a Great Impact” 「大きなインパクトを起こそう」
 西日本区理事主題 つなげよう地域と世界、YMCA と共に
 中部部長主題 「YMCA に笑顔を。ワイズに笑顔を。そしてみんなに笑顔を」
 クラブ会長主題 「ワイズライフをエンジョイしよう」
 自分が楽しくなければサポーターになれない

がんばれ日本 がんばるワイズ

2024年11月号

<今月の聖句>

わたしは植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です。
 コリントの信徒への手紙 3章 6節

クラブホームページ <http://www.ys-chubu.jp/main/gburiten/grampus2024-2025.pdf>

2024年11月例会・他ご案内

@11月第1例・卓話（ゲストによる）

と き：11月13日（水） 19:00～

と ころ：ZOOM配信

担 当：荒川 恭次

@第31回名古屋YMCA

インターナショナルチャリティーラン

と き：11月2日（土） 9:30受付

と ころ：名城公園

・8:00集合 8:15全体打合せ

@11月第二例会

と き：11月20日（水）

と ころ：ZOOM配信 19:00～

@名古屋YMCAチャリティーゴルフ

と き：11月21日（木）

と ころ：鈴鹿カンツリークラブ

10月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント			クラブファンド（月）	
	在 席 者	12名	第 1 例 会	8名	当 月・切 手	-	ニコBOXノート	-	
例会出席者	8名	第 2 例 会	8名	当 月・現 金	-	感 謝 ファンド	-		
当月出席率	66.7%	そ の 他	13名	累 計	-	累 計	-		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
 =強い義務感を持とう。義務はすべての権利に伴う=

10月第一例会・卓話特集

開催日時：10月9日(水) 18:00～

開催場所：ZOOM 配信

出席者：中條、吉田、服部、松原、瀬川、下村

進行 中條秀和

1. 卓話：「私の住んでいる豊田市」について

予定していた卓話はZOOMホスト不在の為、予定していた卓話内容をブリテン掲載することの了承を得ましたので特集としました。

卓話：私の住んでいる豊田市

中條秀和

私が住んでいる豊田市は愛知県のほぼ中央に位置し、愛知県全体の17.8%を占める愛知県で1番大きな面積を持つ町です。全国有数の製造品出荷額を誇る「クルマのまち」として知られ、世界をリードするものづくり中枢都市としての顔を持つ一方、市域のおよそ7割を占める豊かな森林、市域を貫く矢作川、季節の野菜や果物を実らせる田園が広がる恵み多き緑のまちとしての顔を併せ持っています。名古屋に近いが知っているようあまり知られていない世界の豊田について今回は話させていただきます。

豊田市は2005年4月1日に豊田市・藤岡町・小原村・足助町・下山村・旭町・稲武町の7市町村が合併し、「豊田市」が誕生し愛知県内で一番大きな自治体です

面積：918.32 平方キロメートル

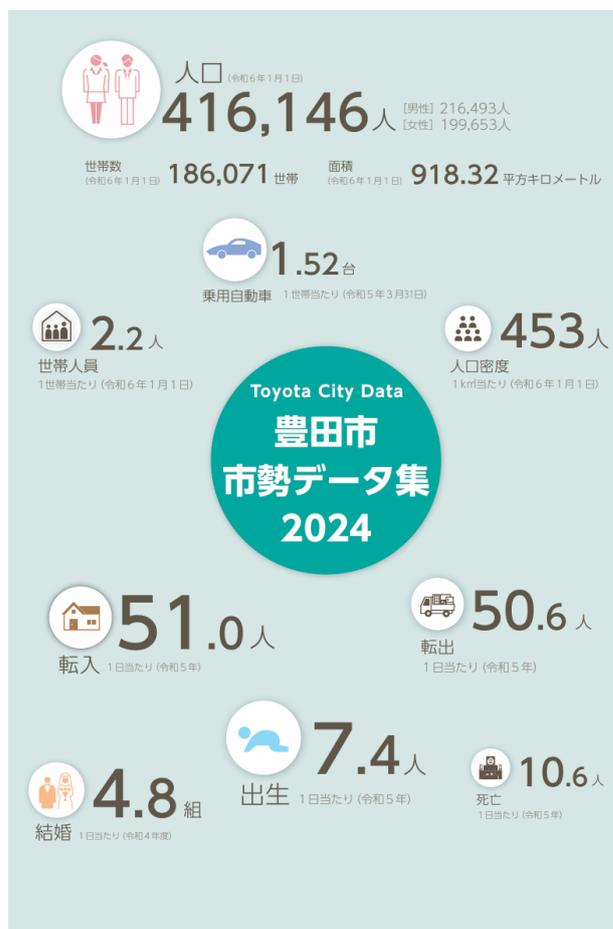
最高地（海拔）：稲武町（1,240メートル）

最低地：駒新町（3.2メートル）



明治から大正にかけて、挙母町は養蚕・製糸業を中心に発展を遂げました。乗合自動車の開業や三河鉄道（現・名鉄三河線）の開通など、大正時代半ばまでに挙母町が大幅な交通網の近代化に成功したのも「三河地方有数のマユの集散地」だったという点があります。しかし、昭和に入ると国内・外の生糸の需要は急速に陰りを見せ始めました。「養蚕の町」として栄えてきた挙母町も、その影響を受けていました。ちょうどこの時期、刈谷の豊田自動織機製作所が新しく設置した自動車製造部の工場用地を探していることを知った当時の町長はじめ大勢の人々の努力の末、1938（昭和13）年トヨタ自動車

工業株式会社（現・トヨタ自動車株式会社）の挙母工場が論地ヶ原（現・トヨタ町）の丘陵地に完成しました。工場ではトラック、バス、乗用車などの生産が開始され、ここに「クルマのまち・豊田」としての第一歩を踏み出しました。



[豊田市紹介動画「こんな豊田市、知らなかった。」](#)
(日本語) (youtube.com)

豊田周辺の交通路線



高速ICが7カ所もあり愛知の中心となっています。

JR 名古屋駅から（所要時間約 1 時間）



地下鉄東山線
名古屋駅から
伏見駅で地下
鉄鶴舞線へ乗
換え、赤池駅
で名鉄豊田線
へ相互乗り入
れで名鉄豊田

市駅。

名鉄名古屋駅から名鉄名古屋本線知立駅へ乗換え、
名鉄豊田市駅

JR 中央本線（快速）高蔵寺駅から愛知環状鉄道新
豊田駅

JR 豊橋駅から（所要時間約 1 時間）

JR 東海道本線（快速）岡崎駅で愛知環状鉄道へ
乗換え、愛知環状鉄道新豊田駅

名鉄名古屋駅から（所要時間約 1 時間）

名鉄名古屋本線（特急）知立駅で、名鉄三河線
へ乗換え、名鉄豊田市駅

豊田市駅及び新豊田駅から豊田市役所へは、徒
歩 5 分ほどです。豊田市は JR 線が無く、名
鉄、愛知環状鉄道の 2 鉄道路線のみまた、豊田
での移動方法に公共バスがありますが便数が少
なく圧倒的にクルマでの移動となっております。一
家庭に 2 台は当たり前です。

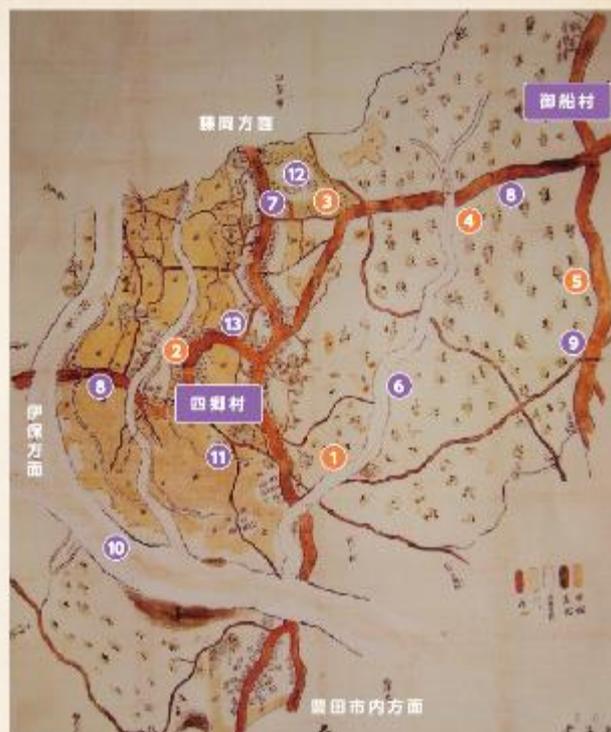
トヨタ鞍ヶ池記念館



記念館内にあるアートサロン トヨタが海外に工
場を作るときにその国から贈られた世界の有名画家
の作品の収蔵品はすごくさらに無料



1751 年作成の地元四郷村の地図



井郷の古地図

寛延4年(1751)江戸中期8代将軍
徳川吉宗の填作成されたもの

現在の施設等

- ① 井郷交流館
- ② 浦野酒造
- ③ 四郷小学校
- ④ 井郷中学校
- ⑤ 井上小学校

当時の施設等

- ⑥ 水無瀬(唐澤)川
- ⑦ 飯野(柿野)街道
- ⑧ 旧飯田街道
- ⑨ 小原(岩村)道
- ⑩ 壺川

- ⑪ 十王堂(延命寺)
- ⑫ 雲龍寺
- ⑬ 観音堂

私の家はちょうど③、200m 西にある次女が使っ
ていた古屋のアトリエは⑦で自宅前の道路は旧飯田
街道で名古屋からの豊田、足助を経て飯田までのそ
の道は今も変わっていません。

以前名古屋の瑞穂区の山崎川沿いの薬学部の川
隣に住んでいましたが住まいの前の道が熱田神宮
の北を通り薬学部、八事の交差点と続く塩付通り
でした。それが足助まで続く街道ですが今も同じ
旧街道沿いに住んでいることになります
また 1811 年に伊能忠敬が地元泊りに猿投神社ま
での測量も行いました。

豊田市の 2022 年（令和 4 年）の製造品出荷額等
は、14 兆 9,758 億円で全国第 1 位です。そして、
その中でも自動車関連工場の製造品出荷額等は、13
兆 8,983 億円で全体の 92.8% を占めています。
また、2022 年経済構造実態調査製造業事業所調査
から、市内 926 の工場における従業者数に占める自
動車関連製造業の割合は 77.1% となっています。
ここで言う自動車関連製造業とは、日本標準産業
分類（平成 25 年 10 月改訂）の細分類の項目名に
「自動車」が含まれているものを集計しており、自
動車の組立て工場はもちろんのこと、自動車部品を
生産している工場も、生産量の多少にかかわらずこ
の中に含まれています。

豊田市には、トヨタ自動車の本社をはじめ、工

場、PR 施設などがあります。

国内に 11 か所あるトヨタ自動車の工場は、すべて愛知県内にあり、うち 6 か所が豊田市内に、3 か所が隣接するみよし市にあります。市内の工場は、1938（昭和 13）年に操業を開始した拳母工場（現・本社工場）をはじめ、1986（昭和 61）年までに造られています。6 か所の工場の内、3 か所が自動車の組立て、3 か所がエンジンや部品などを作っています。また、市内にはトヨタ会館とトヨタ鞍ヶ池記念館の 2 か所の PR 施設があります。何せ豊田は働く町で最近まで道路整備が遅れ、娯楽施設も少なかったが最近では急に施設らが増えて変わりました。今年には特に住宅建築ラッシュで近隣も大きく様変わりしています。ちなみに自治区内には住民の為の軽トラックがあり日/100 円で借りれ先日もリーダーたちの為の 20m 流しそうめん用の竹を南山 YMCA へ搬入に借りました。

とよたの農産物の紹介

（桃、梨、米、茶、シンビジウム、なす、じねんじょ、きく、鮎、しいたけ、はくさい、ぶどう、いちご、すいか、いちじく、七草）

桃 主な品種 日川白鳳/白鳳/黄美娘/ゴールデンピーチ

昭和 22 年頃から猿投地区を中心に栽培されており、県内有数の産地となっております。6 月中旬から 9 月下旬まで 9 品種を出荷しており、殺虫剤散布回数を減らした“安全”、“安心”、“環境にやさしい”桃づくりに取り組んでいます。味・香



り・姿は芸術的であり、JA あいち豊田選果場の糖度センサーを通った桃は「とよたの桃」として出荷され、その品質の高さは折り紙つきです。

コメ 主な品種 コシヒカリ/ミネアサヒ/大地の風 作付面積・収穫量とも県内 1 位の産地です。主な品種として、中山間地域では冷涼な気候に適した光沢と粘りが特徴の「ミネアサヒ」、平坦地では食味が良く収穫時期の早い品種「コシヒカリ」、遅い品種で病気や害虫に強く農薬を減らすことができる「大地の風」が栽培されています。

大地の風は、1998年に愛知県農業総合試験場において育成した水稲品種であり、この地域だけで生産されています。中粒のうるち種。玄米の外観品質は良好で、食味は粘りがあり極めて良いお米です。このお米は、病気に強く、低農薬栽培ができるためとても安全なお米です。地域の学校給食にも使われています。

収穫10月上旬



天然アユ 市内を流れる矢作川には毎年数十万から数百万尾余りの天然アユが三河湾からのぼってきます。

す。矢作川漁業協同組合では、河川の水を利用して養殖し、塩焼きや甘露煮、鮎せんべいなども製造しています。



連絡事項等

2. 9 月行事振り返り

- ・日和田キャンプ場クロージング 荒川君、信田君 両者欠席の為、報告無し
- ・中部部会報告 ルブラ王山 服部君、早川君 クラブメンバーの協力で 80 余名の参加があり成功裏に終わる
- ・ワイズコーン収支報告 阿部君 728 本販売 30 万余の売上、約 68000 円の利益 クラブファンド口座に振込
- ・名古屋 YMCA 大会 KKR ホテル 松原君 80 余名の参加 うち職員関係 40 名 クラブから 松原 吉田 高田 荒川の 4 名参

3. 今後の予定検討（例会、イベント等）

- ・国際協力街頭募金 担当 松原君 日本語学院が主導 街頭募金はせず、会員、関係者へ募金依頼の予定
- ・ハーベストクラブ収穫祭 0 月 20 日 阿部建設参加
- ・南山バザー 10 月 27 日（日）準備 8：00 バザー 10：00～14：00 綿菓子出店 割りばし 100 膳用意 出席者予定として 吉田 早川、荒川、服部、高田の 5 名が登録済 10 月 16 日（水）18：30 南山バザー実行委員会会議 Y サの坂口、阿部欠席、代理で高田会長が出席
- ・チャリティーラン 11 月 2 日（土）名城公園 荒川、信田、早川、服部の 4 名参加予定。 8：00 集合 8：15 全体打合せ ラッフルズは楽しみにしている参加チームあり 廃止から復活、ただし参加品は廃止。 目玉商品の抽選会は実施
- ・クリスマス例会 担当：坂口君から信田君へ 12 月 14 日（土）16：00 ラ・スース ANN アトラクション（イベント）企画 中 信田君欠席の為、報告無し

- ・クリスマスキャロル 早川君 チラシ掲載された QR コードの活用で歌の練習の 依頼

4. YMCA より

- 欠席の為、報告なし 瀬川担当主事
- 会長からのお願い！！
- 最近の例会の出席率は寂しい限りです。事前の出欠の連絡、伝助等の回答の厳守をお願いいたします。

YMCAたより

先日の南山バザーでは、綿菓子コーナーをご担当いただきありがとうございました。皆様と留学生の方々のおかげで、たくさんの方に、おいしい綿菓子を買っていただくことができました。チャリティーランやクリスマスキャロルなど、イベントの多い季節ですが、皆様と一緒にイベントを楽しみながら進めていければと思います。どうぞよろしくお願いたし

「今後の予定」

11/2 チャリティーラン

11/5 早天祈祷会

11/15-17 日本YMCA大会

11/21 チャリティーゴルフ

12/3 早天祈祷会

12/7 クリスマスキャロル

12/13-15 スキーリトレ（白馬五竜）



名古屋グランパスクラブ
担当主事 瀬川 景子

中部部長通信



左から2人目が服部中部部長

1. 第二回役員会

中部部長 服部庄三

10月19日（土）大阪で開催された本年度2回目の西日本区役員会に、中部部長として出席いたしました。区理事キャビネットを始め各事業主任、各部長、各委員会委員長など、多くの議案、協議案を話し合いました。詳細は今後発行される西日本区報に掲載されます。毎月ネット配信される理事通信と合わせ、一読いただきたいと思います。なお今回の議案により、次回の区報は経費節減の試験的方法として、製本発刊でなくネット配信を試験的に行うこととなりました。

2. 部会訪問

今年度中部部長として、他部の活動など見習う点を勉強させていただこうと、各部会に出席しています。9/7の京都部会、9/8のびわこ部会、9/14の阪和部会、10/5の九州部会、10/26の中西部会と

5部に参加しました。残るは3部となりましたが、すべての部会出席を目指しています。京都部のように区大会に匹敵するようなスケールの部会から和気あいあいの部会までそれぞれが個性を出してワイズライフを皆さん楽しんでます。内容等はホームページの毎月の理事通信に掲載されていますので、是非御覧ください。

第11回 名古屋YMCA大会

開催日時：2024年10月6日（日）13時～16時

会場：KKRホテル

出席者：荒川、瀬川、高田、吉田、松原



Tintinさん御一行実行委員会送別会にて

荒川 恭次

YMCA大会のレポートは私が投稿した下記サイト2024年11月名古屋青年をご覧ください。

[2024nagoyaseinen.pdf](#)（クリックしてください）

参加者は93名（ユースリーダー・インターアクト28名、YMCA職員45名、ワイズメン他20名）が大いに交流し勉強し楽しみました。

さて、ここでは実行委員会について一言。今年の実行委員会は若返りました。昨年より30歳は平均年齢が下がりました。私は前委員会との繋がり役で残りましたが、雰囲気は一新これまでにない空気を吸い込むことで私の年齢も20歳は若返りました。だから英語しか通じない講演者Tintinさん御一行のお迎えも抵抗を感じることなく行動できました。



認証状を受領した新人ユースリーダー達

YMCAと関係を持っていないとできない体験は、ワイズメンズクラブ特に中部ならではのものです。日本語学院のチューター活動を含めて、みなさんにぜひ前向きに取り組んでいただきたい日常活動です。70歳を超しても物事の見方は以前と変化なく加齢は感じません。外見の変化は致し方なしですが、ユースリーダー達、日本語学院の学生達と目線で接することができるのは日常活動のお陰かと思えます。

話は戻りますが、実行委員会では若いリーダー・OBの発言はその柔軟な考え方は新鮮で、纏めようとしがちな自分が恥ずかしく感じました。これからはあらゆる機会を受け入れ前向きに行動しようと思います。YMCA大会の進行は少し若さが出てしまい時間オーバーとなり、中途な感は来年への貴重な反省材料となりました。



Tintinさんもカメラにガッツポーズ

南山バザー



開催日時：2024年10月27日(日) 10時～15時
 会場：南山ファミリーYMCA
 出席者：荒川、瀬川、早川+メネ、服部+メネ、
 服部+メネ、松原+メネ+コメット 信田、吉田

高田 士嗣

10月27日(日)、午後から雨の予報でしたが秋空の元、南山ファミリーYMCAにて名古屋YMCA・南山幼稚園のバザーが大勢の参加者を得て開かれました。今年は日本語学校留学生が19名応援参加して下さりました。各ワイズメンズクラブも各種の模擬店を展開、の中でグランパス担当は綿菓子機での

製造実演と販売でした。ネパールのロスさん、ミャンマーのレイナさんが応援参加しメネットとコメットもヘルプして松原さんの指導のもと技術を習得立派なテキヤ(露天商)が誕生しました。



綿菓子コーナーは長蛇の列でした

バザー開始早々から子供たちが長い列を作り始め、昼ごはんも食べる暇なく、同じテントのみたらし、焼きそばを食べながらお客様対応を続け延々と綿菓子を作り続けました。後半は隣のフランクフルトソーセージ販売の韓国の留学生ジュン君とドハ君が応援参加してくれました。機械の故障もなく他の模擬店が終了しても最後まで列が続き2時30分の終了時間までフル稼働でした。留学生が笑顔でお客様に対応し学生も「楽しかったよ」と言ってくれたので疲れも吹っ飛びました。信田君は焼きそば販売ブースに出張して一所懸命焼きそば作りをお手伝いしておりました(その姿から、彼はやっぱり料理が好きなんだと思いました)売上合計¥17400でした 皆さんお疲れさまでした。

名古屋YMCAへ寄付贈呈



荒川恭次

グランパスクラブが関係する各組織より、時期を同じくして名古屋YMCAへの寄付が出揃い、それぞれ単独寄付では煩雑な処理となるので目録として高田会長から中村総主事に寄贈しました。各寄付は以下の通りです。

- 1 名古屋グランパスクラブ会長より
 - (1)学童キャンプ支援金として5万5千円寄付。
(ワイズコーン販売関係)

- (2) 第 31 回チャリティーラン、アフタースクールチーム (Fun) 参加支援金として3万円、日本語学院チーム参加支援として5万円寄付
- 2 中部部会実行委員長より
プロジェクター (HDMI ケーブル、専用バック含む) を寄付
- 3 西日本区大会実行委員長より
(1) ユースリーダー活動支援金として20万円寄付
(2) 学童キャンプ支援金としてチャリティーゴルフより2万円寄付
- 4 西日本区中部部長より
名古屋YMCA大会 (YYYフォーラム協賛) 開催へ、Yサ・ユース事業支援金として5万円寄付

- ・トイレ 2階女性 1階男性 年少トイレはどちらでも可 ※3階立入禁止
- ・当日服装 Yのマークの付いたもの
- ・駐車場 第1駐車場で各クラブ3台の為乗り合いを検討 高田会長に詳細確認とする
- ・日本語学校留学生 25人がいろいろな店舗でお手伝いします。お礼と参加を楽しんでもらうためチケットを3クラブで負担予定。
¥500/シートで2シート/人として9人分の¥9000をクラブ負担
- ・綿菓子出店で割りばし 100膳在庫があり去年実績は340個販売、100膳追加が必要としてこれの用意について会長に確認予定。

10月第二例会議事録



- ②チャリティーラン 11月2日 (土) 名城公園
・参加予定: 荒川、信田、早川 吉田、松原の5名
・8:00 集合 8:15 全体打合せ
・ラッフルズは廃止から復活 楽しみにしている参加チームあり ワイズは参加景品なし
目玉商品の抽選会は実施 ラッフル券は当日持参詳細は会長に確認
- ・チャリティーラン Fun チーム3万円のクラブ支援について「はなリーダー」よりお礼を受けた

- ③チャリティーゴルフ 11月21日 (木)
鈴鹿カンツリークラブ 吉田君参加

- ④クリスマス例会 ラ・スース 12月14日 (土)
16:00 開始 20名 飲み物込 ¥7000
吉田さんに予約お願い致しました
(ラ・スース山本さん) 担当 信田君
・日和田薪作りキャンプ
11月2日 (土) ~4 (月) 担当 吉田君
メインロッジ活用

- 3. YMCA より 瀬川担当主事
・第23回日本YMCA大会 YMCA 東山荘
11月15日 (金) ~17日 (日)

- 4. その他
・11月第一例会 卓話について 荒川講師が担当
・1月新年会 1月11日 (日・土)
・爺ヶ岳スキー 1月18~19日

開催日時: 10月23日 (水) 18:00~
開催場所: ZOOM 配信
出席者: 荒川、吉田、松原、中條、服部、下村、瀬川
ゲスト: はなリーダー

1. 10月行事振り返り

- ・ハーベストクラブ収穫祭 10月20日
阿部建設参加 阿部君欠席の為、報告なし
- ・国際協力街頭募金 担当 松原君
街頭募金活動は中止、それぞれで関係者向けに募金活動するとの方針。YMCA側の担当が日本語学院となる。
- ・名古屋YMCAへの寄付について
別項参照

2. 今後の予定検討 (例会、イベント等)

- ①南山バザー 10月27日 (日) 準備 8:00
バザー 10:00~14:00
・出席者: 吉田、早川、荒川、服部、高田の5名と松原君の追加登録予定
・高田担当が10月16日 (水) 南山バザー実行委員会会議出席
・8:00 集合 9:45 ミーティング 10:00 開園
・チケットと現金扱いは午前中はチケットのみ
午後より現金併用
・終了後の清算 正の字で販売数量を確認して清算 (チケット数は数えない)

今後の予定

- ・12/7 (土) クリスマスキャロル
- ・12/14 (日) クリスマス例会/第一例会
- ・12/25 (水) 第二例会
- ・1/11 (土) 新年会/第一例会
- ・1/22 (水) 第二例会

その他

1. 11月の誕生日

happy birthday

服部 庄三 (7日)
坂口 功祐 (16日)

2. 例会等出席状況

氏名	10 / 9 第一例会	10 / 23 第二例会	10 / 6 Y M C A 大会	10 / 27 南山バザー
1 阿部 一雄	○			
2 荒川 恭次		○	○	○
3 坂口 功祐				
4 信田伊知郎				○
5 下村 明子	○	○		
6 高田 士嗣	○		○	○
7 服部 庄三	○	○		○
8 早川 政人	○			○
9 瀬川 景子		○	○	○
10 松原 行謙	○	○	○	○
11 中條 秀和	○	○		
12 吉田 一誠	○	○	○	○
ゲスト		1		5
計	8	8	5	13

○紅葉です（新穂高）



3. チャリティーランと日本 YMCA 大会チラシ

[2024charirun.pdf](#) (クリックしてください)



[23japanymca.pdf](#) (クリックしてください)

第23回 日本YMCA大会

2024年6月に開催の日本YMCA 同盟協議会で第23回日本YMCA 大会のアピールをする実行委員

2024/11/15-17

国際青少年センター YMCA 東山荘

日本のYMCAの今を見つめ直し (Refocus)、認識を深めた前回大会。今回の大会では、地域や世代を超えて大会に集う仲間とともに、ポジティブネットのある豊かな社会を創り出す日本のYMCAの取り組みが、世界YMCA Vision2030に示されている方向と同じであることを知り、2030年の社会やYMCAの“あるべき姿”を考えます。大会に参加する一人ひとりの「私」が、YMCA、世界、そして未来とLink！する体験をしましょう。

第23回日本YMCA大会ロゴ&テーマ

Link!

Link! ~[私]、YMCA、世界、そして未来~

日本YMCA大会 特設サイト

今大会ではテーマにも込められている「2030年の社会やYMCAの“あるべき姿”を考え、さらには体験もできるよう、以下のようなチャレンジを行います。

チャレンジ①: 変わるガイドブック

世界YMCA大会などではすでに定着しているように、紙のガイドブック作成をやめ、参加者のみなさんには会場にあるスクリーンや個別端末を通して大会中に必要な情報をお伝えします。もちろん、操作が困難な方にはサポートを準備します。

チャレンジ②: 変わるノベルティ

環境負荷を軽減する取り組みとして99%PET再生繊維を使用した風呂敷敷物をノベルティとしてお渡しします。レジ袋、バックの代替品として繰返し使える風呂敷敷物をどう活用できるか一緒に考えましょう。記念写真もみんなで風呂敷敷物を広げて！

チャレンジ③: 変わる飲み水

脱プラスチックへの取り組みとして大会期間中、自動販売機を停止し、東山荘内に富士山の美味しい水を味わえる温冷対応の給水機を設置します。参加者には大会オリジナル・タンブラーを配布、もちろん、普段使い慣れているタンブラーのご持参も大歓迎です。

参加申し込みについて

全国と都市YMCAの所属するボランティア・会員・職員のみならず、各YMCAにより団体で申し込みをしていただきます。申し込み方法は、それぞれのYMCAにお問い合わせください。

学生YMCAに所属する学生・シニア (OB/OG) の皆さまなど、個人での申し込み可能な皆さま

右のQRコードより参加申し込みフォームを開き、必要事項をご記入の上、ご提出ください。

参加費	ユース (18~35歳の方)	シニア (36歳以上の方)
2泊3日	23,000円	36,000円
1泊2日	14,000円	26,000円
日帰り	共通: 5,000円	

公益財団法人 日本YMCA 同盟 〒160-0003 東京都新宿区四谷本町2-11 Tel 03-5367-6640 Fax 03-5367-6641